

2019年2月25日

報道関係者各位

加賀電子株式会社
東証1部：8154

スペースリンク株式会社への出資に関するお知らせ

加賀電子株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：門 良一、以下「当社」）は、スペースリンク株式会社の第三者割当増資を引き受け、資本参加しましたのでお知らせいたします。

1. 出資の概要

スペースリンク株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役：阿部俊雄、以下「スペースリンク」）は、宇宙技術開発で蓄積した先端技術とノウハウをベースに、「次世代蓄電デバイス」および「高精度測位システム」の開発を行っているベンチャー企業です。これまで、経済産業省や中小企業庁など省庁の補助金事業、JAXA（宇宙航空開発研究開発機構）や NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）など公的な研究開発機関による公募型共同研究制度や助成金事業に多数採用されています。

当社の今回の資本参加は、スペースリンクが開発を進めている、急速充電と大容量を両立した革新的なエネルギーデバイス「グリーンキャパシタ™」の量産開発を加速させることを目的としています。

「グリーンキャパシタ™」について

キャパシタは、急速な充電を得意とし、自動車や再生可能エネルギー分野などで補助電源等として活用されているエネルギーデバイスです。

スペースリンクは、独自のナノカーボン制御技術によってカーボンナノチューブとグラフェンをキャパシタに活用した「グリーンキャパシタ™」を開発しました。従来のキャパシタの特徴である急速充電能力を維持したまま、キャパシタの弱点であったエネルギー密度（単位重量あたりの蓄電容量）を5～10倍となる100Wh/kgへと飛躍的に向上させることに成功。グリーンキャパシタはその特性上、今後のさらなる高容量化も可能です。また、不燃性の電解液を活用することで極めて高い安全性を持たせており、リチウムイオン電池の最大の課題の一つである発火リスクがなく、形状の自由度も高いという利点もあります。さらに、強靱な構造を持つカーボンナノチューブを活用することで繰り返しの使用による劣化がほとんど無く、長期間の利用が可能となりランニングコストの低減にも繋がります。

グリーンキャパシタは、充電時間を大幅に短縮されるため、これまでキャパシタが使用されてきた補助系の電源だけでなくメイン電源として活用することが可能となり、様々な分野におけるバッテリーの課題を解決することでイノベーション創出に貢献します。現在、スペースリンクでは基礎研究から技術実証までが完了し、現行版のグリーンキャパシタについては、2021年中の量産販売開始を目指して、量産開発が進められています。大規模量産によりコストはリチウムイオン電池相当もしくはそれ以下が見込まれます。

また、スペースリンクでは、この現行版グリーンキャパシタの早期量産販売開始への取り組みと並行して、エネルギー密度をさらに高める高度化開発を行い、最終的にはリチウムイオン電池や全固体電池に代わる夢のエネルギーデバイスの実現を目指しています。

当社は、このような革新的なエネルギーデバイスである「グリーンキャパシタ™」の早期製品化を支援するとともに、完成品については当社の販売ネットワークを通じて、モバイル端末やウェアラブル端末等の民生機器からロボットやドローンなど産業機器、そして EV（電気自動車）まで幅広く販売活動を展開する計画です。

「グリーンキャパシタ™」製品写真



2. 出資先の概要

会社名：スペースリンク株式会社

代表者：代表取締役 阿部 俊雄

所在地：〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎 7-7 AIRBIC A21 号室

設立：2004年5月

事業内容：カーボンナノチューブキャパシタおよび高精度測位受信機とその応用製品の開発

オフィシャルサイト：<http://www.spacelinkltd.jp/>

当社は、「すべてはお客様のために」の経営理念のもと、エレクトロニクスの総合商社として、電子デバイスの企画・設計、部品調達、生産、販売など、多様な局面で顧客にとって最適な解決策を提供しています。2018年3月期から、創立50周年を記念した「50億円ファンド」を設定しました。ユニークな技術・製品やビジネスモデルを構想・展開するベンチャー企業への少額出資を通じて新たなイノベーション創出を支援し、将来の加賀電子グループの持続的成長を支える新規事業創出につなげる仕込みを行っています。

■この件に関するお問い合わせ

加賀電子株式会社 (<http://www.taxan.co.jp/>)

IR・広報室長 白井 一郎

〒101-8629 千代田区神田松永町 20 番地

TEL 03-5657-0106 / FAX 03-3254-7133

以上